

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		第7回中央地区まちづくり会議				
事務局 (担当課)		中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049(直通)				
開催日時		令和3年4月13日(火) 19時00分~20時30分				
開催場所		けやき会館2階大研修室				
出席者	委員	18人(別紙のとおり)				
	その他	0人				
	事務局	2人(中央6地区まちづくりセンター)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開 会 2 事務連絡 (1) 令和2年度中央地区まちづくり会議実績報告について 3 議 題 (1) 令和3年度中央地区まちづくり会議計画について (2) 各プロジェクトチームの取り組みについて (3) その他 4 閉 会				

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

( は委員の発言、 は事務局の発言 )

### 1 開 会

牛尾会長から開会のあいさつをした。

### 2 事務連絡

( 1 ) 令和2年度中央地区まちづくり会議実績報告について

事務局から資料に沿って、令和2年度中央地区まちづくり会議の年間実績について報告した。

### 3 議 題

( 1 ) 令和3年度中央地区まちづくり会議計画について

事務局から資料に沿って、令和3年度中央地区まちづくり会議計画について説明した。また、会長から令和3年度中央地区まちづくり会議では、ある程度会議体の中で議論を熟した中で、関係する市役所担当部局に当会議に出席してもらい、地域と担当部局間で地域課題の実質的な課題解決の議論を行う機会を多く設けていきたいという意向が委員に伝えられた。

( 2 ) 各プロジェクトチームの取り組みについて

最初に令和2年度の各プロジェクトチームで「令和2年度にできたこと」「令和2年度にできなかったこと」「令和3年度に繋げていきたいこと」を議論した後、結果について各チームより報告がされた。

( コミュニティの希薄化に関する検討チーム )

令和2年度にできたこと

- ・地域（相模原5丁目）の住民代表と当チーム委員の間で現状認識と課題の整理について協議を実施した。
- ・相模原5丁目（自治会空白区域）を事例として取り上げ、地域住民の課題集約の方法について、アンケートなど対応策を検討した。

令和2年度にできなかったこと

- ・具体的な対応策（アンケートの具体案など）を決定し実行に移すことができなかった。
- ・地域住民と行政と第三者間での協議まで繋がれなかった。
- ・情報提供手段及び「必要な情報とは何か」を明確化できなかった。

令和3年度に繋げていきたいこと

- ・地域（相模原5丁目）からのリーダーの発掘の検討。人材を検討する際には、過去に自治会を経験している人や市主催の検討会議などに出席している人物に声を掛けて当チームでの検討への協力を仰ぎたい。
- ・住民が必要とする情報を把握するための手段の検討。
- ・相模原5丁目で自主防災隊を組織することを提案。

（きれいなまちづくりを検討するチーム）

令和2年度にできたこと

- ・自治会エリアのごみ・資源集積場所に関する現状の問題点の洗い出し。

令和2年度にできなかったこと

- ・ごみ問題に関する他市の現状調査。

令和3年度に繋げていきたいこと

- ・今回の会議の中でチームの共通意見として、ごみ・資源集積場所に設置されている鉄の収集籠は道路交通や環境美化の観点からもなくした方がよいという意見にまとまった。
- ・事業系ごみが一般のごみ・資源集積場所に捨てられている事例が散見されるため、改めてマナー徹底を周知する。
- ・ごみ袋有料化のメリットについて議論を深める。
- ・きれいなまちづくりを実現するため、アダプト制度の周知を促進する。

（中央地区公園プロジェクトチーム）

令和2年度にできたこと

- ・全体としては課題を明確化することができた。
- ・子どもの遊び場の減少に関しては、富士見小学校の校庭利用について、富士見小学校校長との話し合いの場が設けられる方向になったことが大きな成果といえる。
- ・高齢者用健康器具の不足に関しては、今年1月にチーム委員で相模総合補給廠にある相模原スポーツレクリエーションパークを視察し知見を深めることができた。その結果、地域の中でも依然として同様の器具が不足していること、また、障害者向けの設備についても不足しているとの共通認識を図れた。

令和2年度にできなかったこと

- ・利用者のマナー悪化に関する課題について議論することができなかった。
- ・校庭に関する具体的な利用方法の検討（見守り役の必要性、見守り役の募

集方法、利用可能な場合の周知方法など)まで至らなかった。

- ・高齢者用健康器具に関しては、地域としてどのような器具が求められているか、また、設置する公園はどこが望ましいかのニーズ把握。

#### 令和3年度に繋げていきたいこと

- ・校庭利用に関する見守り隊の創設の検討。
- ・利用者マナー悪化に伴うマナー向上啓発活動(張り紙・看板など)の実施。
- ・全体として、チームメンバー間で課題の共有、見える化をする。
- ・単年度で行政に対して提案して終わりにするのではなく、継続的に議論する場を設けていく(まちづくり会議以外でもよい)。

その他意見(令和3年度のまちづくり会議の進め方に関するご意見等)

- 非自治会員に対して、自治会をつくることを勧めても嫌がられる傾向にあるため、マンションであれば管理組合をつくるよう勧めることがある。このようなやり方を行政からも後押しをしてほしい。
- 現在、自治会加入の意義が薄れつつあり、自分でも「なぜ自治会に加入しなくてはならないか」という問いに明確な答えを持たずにいる。このため、本会議でこのことについて議論を深めて答えを出していきたい。
- 令和3年度まちづくり会議では、さらに問題点に関する議論を深めて担当部局に会議に出席いただき意見交換をしていきたい。
- (中央地区公園プロジェクトチームは)今年7月頃(第3回)までに課題や改善案等を整理し、まちづくりを考える懇談会とは別に市と共有できる場を設けていく。形式的に「要望 答え」の場ではなく、長期的に協働して議論を進められる関係を構築する。

(3) その他

特になし。

4 閉 会

岡本中央公民館長より閉会のあいさつをした。

以 上

## 第7回中央地区まちづくり会議(4月13日開催)出席委員名簿

	氏名	役職	選出団体名等	出欠
1	牛尾 良一		中央地区自治会連合会	出席
2	中川 清一		中央地区自治会連合会	出席
3	徳田 文夫		中央地区社会福祉協議会	欠席
4	根岸 泰子		中央地区民生委員児童委員協議会	欠席
5	八木 憲哉		中央地区民生委員児童委員協議会	欠席
6	大沼 眞作		中央地区老人クラブ連合会	欠席
7	岡野 博		中央地区青少年健全育成協議会	出席
8	松田 正則		中央地区健康づくり普及員協議会	出席
9	東使 敏二		中央地区防犯協会	出席
10	守屋 守		交通安全協会	出席
11	岩下 孝二		中央地区連合自主防災隊	出席
12	松本 勇作		中央小学校PTA	出席
13	梅林 巖		弥栄小学校PTA	欠席
14	佐藤 匠		富士見小学校PTA	出席
15	岡本 和茂		中央公民館	出席
16	浦上 裕史		中央地区内商店街	出席
17	澤畔 正裕		中央高齢者支援センター	欠席
18	秋葉 秀二		公募委員	出席
19	井之上 久		公募委員	出席
20	倉澤 良明		公募委員	出席
21	小澤 隆宏		公募委員	出席
22	瀬川 晴三		公募委員	欠席
23	高橋 征彦		公募委員	出席
24	鳥海 千秋		公募委員	出席
25	中里 良治		公募委員	出席